

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 48' 52"	
				経度	137° 31' 53"	
尾島橋 (フリガナ)オシマハシ	村道第46号線	長野県木曾郡王滝村				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
長野県 王滝村	2017.11.16	鈴ヶ沢	有	一般道	その他	上水道

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録				点検者	株式会社 長野技研	点検責任者	吉原 潤一
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後に記録		
					措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	III	剥離・鉄筋露出	写真13 主桁 02			
	横桁						
	床版	III	床版ひびわれ	写真17 床版 01			
下部構造		II	ひびわれ	写真5 下部工 02			
支承部		I					
その他		III	地覆:剥離・鉄筋露出	写真26 地覆 01			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分) III	(所見等) 主桁に剥離・鉄筋露出、床版にひびわれなどが生じている。 早期に措置を講ずべき状態。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	終点側  起点側
1958年	25m	3.6m	

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p style="text-align: center;">上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真 12</p>  <p style="text-align: center;">径間2 アーチリブ02 ひびわれ</p>	<p style="text-align: center;">上部構造(主桁)【判定区分: Ⅲ】</p> <p>写真 13</p>  <p style="text-align: center;">径間2 アーチリブ02 剥離・鉄筋露出</p>
<p style="text-align: center;">上部構造(床版)【判定区分: Ⅲ】</p> <p>写真 17</p>  <p style="text-align: center;">径間2 床版01 床版ひびわれ・遊離石灰</p>	<p style="text-align: center;">下部構造【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真 5</p>  <p style="text-align: center;">径間1 下部工02 ひびわれ・遊離石灰</p>

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>【判定区分: Ⅲ】</p>	<p>【判定区分: Ⅲ】</p>
<p>写真 26</p>  <p>径間2 地覆01 剥離・鉄筋露出 【判定区分: 】</p>	<p>写真 30</p>  <p>径間2 防護柵・高欄02 剥離・鉄筋露出 【判定区分: 】</p>